

# GRAHAM CLARKE EXHIBITION

## グラハム・クラーク展

2015.12/3-12/8

あふれる愛と心暖まるユーモアの世界



\*画像・イラスト等の保存・無断使用・転載・二次利用は堅くお断り致します\*



### □ グラハム・クラーク □

1941年イギリス生まれ

ロンドン王立美術学校卒業

ヨーロッパの歴史・生活・文化を愛情とユーモアを込めた独自のアーチ型の手彩色銅版画を水彩画で表現。シェル石油・ゾーグなどに発表した商業作品分野でも活躍。英国王室をはじめ世界的人気を集めるイギリスを代表する作家。



今週の展覧会は、英国を代表する画家グラハム・クラークさんによる展覧会です。作品は大小合わせ全51点展示され、手彩色銅版画にて制作されています。技法としてはエッチングで作られていますので、味のある線が特徴です。エッチング (Etching) とは凹版を得るために使用する技法の事を云います。防食処理を施した銅板の表面をニードルで削り、その後腐食させると削られた部分のみが腐食され、その時間が長すぎると溝が深くなり、短すぎると淡く仕上がります。腐食作用を通じて間接的に版を加工するので、版画技法のなかでは間接法に分類される技法です。

作品の中には、人々の日常をみているような作品があります。クラークさんの特徴であるアーチ型の作品はまるで、窓の外の一瞬シーンを眺めているようにも感じ、1枚の作品に出てくる彼等を見ているだけでも楽しく思わず魅入ってしまいます。とても細やかに描かれた世界には様々なストーリーがあり、着彩された色合いがより一層クラークさんの持つ独自の世界観を引き立て、やわらかな水彩の色合いで彩られた人々の表情や草花などの節々に愛情を感じる事が出来ます。その他にもシンプルな作品もあり、思わず微笑んでしまいたくなる様な心暖まるユーモアが溢れる作品ばかりです。

